

1500年以上の時を超え、今も続く三潞。その名の由来、古代の豪族

みぬま きみ

歴史講座

水沼の君の時代



久留米市域の南西部は、かつて大部分が筑後国三潞郡に属していました。「日本書紀」には水沼・水間と記された豪族が登場し、その内容からヤマト政権と友好な関係を持ち、海や川を介した水上交通・交易で活躍した有力豪族と考えることができます。筑後川や有明海を介し、朝鮮半島とも交易していたと考えられる(※)水沼の君とその時代について、語って頂きます。(※ 歴史のまち久留米 ストーリーシート5 より)

日時 2026年10月9日(金) 14:00~15:30 (13:30 受付開始)

会場 三潞生涯学習センター 多目的ホール (久留米市三潞町玉満 2949 番地 1)

講師 久留米市 文化財保護課 熊代 昌之 氏

定員 50 名 (先着順) 参加無料

申込方法 電子申請 (24 時間受付) 右からお申し込み下さい。

電話 (平日 8:30~17:00) 名前、住所、電話番号を
お知らせください。

申込開始 9月9日(水) 8:30~

申込締切 定員になり次第締切

電子申請



申込・問合せ先 観光地域づくりモデル事業 事務局 (久留米市観光・国際課) 0942-30-9137

主催 久留米市西部ツーリズム推進 WG (観光地域づくりモデル事業)

共催 久留米市西部ツーリズム協議会 後援 久留米市教育委員会



御塚・権現塚古墳 水沼の君が葬られているとされる

※ 歴史のまち久留米 ストーリーシート 5
「水沼の君の時代」(久留米市教育委員会)



権現塚古墳出土の人物埴輪 (久留米市教育委員会)